



隊友四街道支部便り



令和6年12月号 支部事務局
副支部長：奥村（090-8728-7838）

【重ねてのご案内！】令和6年度四街道支部新年交流会へのご出席宜しくお願ひします！

- 実施日時：令和7年1月19日（日） 1200～1400
- 場所：四街道市文化センター 301・302会議室
- 実施時程：1200～1220 新年挨拶及び来賓紹介、ご挨拶等
- 1220～1350 新入会員の紹介及び賀詞交歓等
- 1350～1400 閉会挨拶及びお見送り



※令和6年2月～12月までに入会された「新進気鋭会員」の方をご紹介致します。特に新入会員の皆様のご出席を是非宜しくお願ひ致します。お待ちしております。

ゆく年 令和6年を振り返る



（ご挨拶）

新体制2年目、「真の意味での国民と自衛隊との架け橋」「会勢の拡大」の役割・目標を目指し支部役員を中心に会員の皆様のご支援のもと1年間取り組んで参りました。来年も引き続き「組織的に」「実効性ある」事業に取り組んでいきたいと考えております。特に若い会員の皆様！共に活動して参りましょう！

（今年度実施した目的別主要事業）

- 「**防衛意識の普及・高揚**」を目的とした事業として
 - ・月刊紙「四街道支部便り」で防衛政策（佐藤正久議員のメルマガ等）及び自衛隊の活動を紹介
 - ・四街道市憲法改正推進市民の会が主催する勉強会を支援
 - 「**自衛隊の活動支援及び連携**」を目的とした事業として
 - ・3月に千葉県中央防災備蓄倉庫の研修を実施し災害発生時における支部としての支援要領を検討
 - ・例年同様4月に支部計画、9月に県計画で下志津駐屯地の整備を実施し自衛隊の諸行事の開催を支援
 - 「**地域活動の奨励**」を目的とした事業として
 - ・陸軍兵士無縁供養祭に向けた環境整備を支援（春・秋）
 - 「**会勢拡大**」を目的とした事業として
 - ・昨年に引き続き支部会員と現職自衛官との交流会を実施し高特科部隊の現状、隊友会の活動意義等について情報交換
 - ・予備自衛官招集訓練時に隊友会入会の意義等を説明
 - 各種会議への参加及び開催**
 - ・千葉県隊友会総会及び支部長会議への参加
 - ・定期、臨時の支部役員会議を実施し必要な情報等を共有
- 以上、目的別に様々な事業を実施しました。支部会員の皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

隊友会に期待されている家族支援について

関係部外団体と連携した家族支援

大規模災害発生時に自衛隊員は直ちに派遣され、人命救助等の任務を行います。そのため、東日本大震災の際には、自分の家族と連絡が取れず不安を抱えたまま、連日連夜活動した隊員がいました。このような隊員とその家族を支えようと、「自衛隊家族会」及び「隊友会」が家族支援協力事業を行っています。陸上自衛隊は、平成29年5月に「全国自衛隊父兄会」及び「隊友会」と隊員家族の支援に対する協力について協定を締結しました。現在は、災害時において、隊員家族の安否確認を主にご支援・ご協力いただいております。



【家族支援の意義】

隊員が大規模震災に伴う災害派遣等の任務遂行のため、急遽、長期間不在する場合にあっても隊員家族が安心して生活できるように平素から環境を整えることで、隊員は安心して任務に就くことができ、防衛・警備・災害派遣等の各種任務において最大限の力を発揮することが可能になります。

【四街道支部会員への依頼】

防衛省・自衛隊と隊友会、家族会は上記の意義を踏まえて各々協定を締結し支援活動を実施しています。四街道支部としても「支援しよう！」という会員に「家族支援担当者証明書」を発行して支援活動を実施して頂くよう調整します。

皆様への御礼とご挨拶

支部会員の皆様のご支援、ご協力により令和6年四街道支部の活動を無事に遂行することができました。役員一同感謝申し上げます。一方で極めて厳しい安全保障環境の中、来年以降も新たな次元を迎えた自衛隊と国民とを結びつける真の意味での「国民と自衛隊とのかけ橋」を目指していく必要があると考えています。四街道支部会員一丸となって微力ながら我が国の平和と安全に寄与する活動に地道に取り組んで参りましょう！

最後になりましたが、支部会員の皆様、ご家族ともども良いお年をお迎え下さい。